

(別紙2)

2. 目標達成計画

事業所名. くみのき苑グループホーム2F、3F

作成日 平成 22年 8月 8日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	玄関の施錠、言葉のさえぎり、なども身体拘束になる。研修で知っていることと、出来ていることに差の無い介護とは、難しいことでは有るが、職員が日々、研鑽を続けられることを期待する。	言葉で、入居者の方の動きを静止しない為、スピーチロックのないようにしていく。	ユニット会議や全体会議で、身体拘束について学ぶ。	6ヶ月
2	20	居室にカレンダーと時計は必需品である。居室により揃っている部屋もあったが、無い部屋もあった。ホームで備えるか、家族に用意してもらうか、各居室に是非設置していただきたい。	用意可能な方は、居室のカレンダーや時計を用意する。	ご家族に用意を打診する。用意できないところは、GHで用意させていただく。	6ヶ月
3	8	行事の時に、家族だけでなく、会いたい人を入居者に言ってもらい、働きかけていただけるとなおありがたい。	なじみの方との関係を保てるように、面会を促したり、なじみの場所に出かける。	面会の働きかけを行なう。なじみの場所にでかける。	1年
4	3	出席者は家族、地域包括支援センター、介護相談員、職員であり、家族の参加が多いことはホームへの期待の高さと推測する。ただ地域からの参加が今後の課題である。	地域との交流を図る。	地域密着の他事業所との連携を図りながら、地域の人と交流を図る。	1年

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。